

波野小学校 お茶の入れ方教室

日本茶インストラクター協会鹿児島県支部から講師を招き、5・6年生を対象にお茶の入れ方教室を行いました。急須でお茶を入れる機会が少なくなっているのか、初めて急須を使う児童もいました。

美味しくお茶を入れるには、お湯の温度や茶葉の量、手順などがあることを知りました。

鹿児島県はお茶の産地でもあり、お茶には風邪を予防するビタミンCなども含まれています。今回の学習を機に、家族に急須でお茶をいれてあげてほしいと思います。



高山中学校 職業講話

2年生の進路学習の一環として、今回は、建築、製材、福祉、公安、医療の各分野に従事する方々を講師に招き、仕事の内容や働くことを通じて感じることなどを聴く機会を設けました。

生徒たちは、講師の方々の話を真剣な面持ちで聴いていました。今後の職業選択の参考になったのではないかと思います。

波野中学校 エゴグラムテスト

1年生を対象にスクールカウンセラーによる自己理解に関する講話を行いました。

生徒たちは、スクールカウンセラーの指導の下、交流分析という心理学理論に基づいて作られた性格診断テスト（エゴグラム）を行いました。

エゴグラムを活用して自分の性格を分析することで、今まで気づかなかった自分の長所や短所を理解することができ、今後の目標の立て方や人との接し方などについて考える良い機会となりました。



国見小学校 人権学習

人権学習の一環として、この1年間で「できるようになったこと」や「がんばったこと」を一人ひとり書き出しました。

さらに、書き出した内容について、お互いに感想などを「お手紙」という形にして相手に届けました。

お互いの理解を深め、成長やがんばりを認めあう良い機会になりました。